

# 大隅地域感染症情報

第2週報（令和6年1月8日～令和6年1月14日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年1月22日

【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール: oosumi-sippe@pref.kagoshima.lg.jp

**県内にインフルエンザ流行発生警報，咽頭結膜熱流行発生警報発令中！**

## ○定点把握疾患

鹿屋保健所管内では，感染性胃腸炎の定点当たり報告数が21.80となり，流行発生警報基準値を超えたため，流行発生警報を発令します。また，引き続きインフルエンザ流行発生警報，咽頭結膜熱流行発生警報発令中です。

志布志保健所管内では，インフルエンザ流行発生注意報発令中です。

今後も発生動向に注意し，基本的な感染対策を実施しましょう。

## ＜定点当たり報告数＞

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体		県全体
			51週	52週	1週	2週	51週	52週	1週	2週	2週	1週	
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	34.63	28.63	21.00	18.13	16.80	31.00	7.80	13.20	17.58	14.89	
COVID-19	-	-	7.88	8.63	7.50	11.13	4.00	8.00	3.40	9.20	11.25	5.66	
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	5.80	4.60	6.60	5.60	1.00	0.00	0.67	0.67	3.75	3.80	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	7.00	4.40	5.00	6.20	1.67	1.67	1.00	0.67	4.13	2.08	
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	8.40	10.00	8.00	21.80	3.00	0.33	1.00	1.00	14.00	5.00	
水痘	2.00/1.00	1.00	0.40	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.10	
手足口病	5.00/2.00	-	0.60	1.00	0.00	0.40	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.61	
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.20	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	
突発性発疹	-	-	0.60	0.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	1.20	0.20	0.60	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.10	
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.06	
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.00	
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	1.00	1.00						2.14	
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	1	3	3	3	1	1	0	0	-		
COVID-19 入院患者(人)	-	-	2	2	3	8	2	1	1	2	-		

## ＜注目すべき感染症＞

### ・感染性胃腸炎

鹿屋保健所における患者報告数は，前週より69人多い109人（定点当たり21.80），志布志保健所は，前週と同じく3人（定点当たり1.00）です。

年齢別では，1歳（28人），3歳（16人），2歳（14人）の順に多いです。家庭内，院内，保育園や高齢者施設等の集団内での二次感染防止対策を行いましょう。（★今週のTOPIC参照）

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上



## ○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	急性脳炎 1例	該当なし

\*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

## ○学校における感染症による出席停止の状況 1/8～1/14

インフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症、COVID-19 が報告されています。

鹿屋保健所管内					
	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	アデノウイルス感染症	COVID-19
鹿屋市	74	3	2	0	50
垂水市	0	0	0	1	1
東串良町	0	0	0	0	0
錦江町	1	1	0	0	3
南大隅町	2	1	0	0	1
肝付町	14	0	2	0	0

志布志保健所管内					
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	COVID-19
曾於市	9	0	1	1	14
志布志市	10	1	0	0	4
大崎町	7	1	0	2	4

\* システムを使用している学校等で、出席停止を命じた日別の人数

(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

## ★今週の TOPIC 感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、細菌またはウイルスなどの感染性病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はウイルス感染（ノロウイルス、ロタウイルスなど）が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。また、エンテロウイルス、アデノウイルスによるものや細菌性のもみられます。

感染様式は、流行疾患としては感染患者からの糞口感染、食品媒介感染症としては汚染された水、食品からの感染です。

学校、保育施設、高齢者施設などで感染者が発生した場合は、集団感染のおそれがありますので注意が必要です。

日頃から健康管理を徹底するとともに、嘔吐物・排泄物の処理方法などを再確認し、感染者発生時の対応に備えましょう。

### ◇感染性胃腸炎を防ぐには

- ・ 排便後、患者の看病や介護後、調理・食事前、外出から帰宅した時などには、液体石けんを泡立てて流水で手を洗いましょう。
- ・ 吐物などは適切に処理し、汚染された場所は塩素系消毒剤で消毒しましょう。
- ・ 食品は十分に加熱しましょう。
- ・ 下痢や嘔吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。



### 【医療機関の皆様へお知らせ】 「エムボックス 診療の手引き 第1.0版」について

令和5年12月26日付で厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課から事務連絡が発出されています。今後の診療の参考にさせていただきます。

(参考) <https://www.mhlw.go.jp/content/001183682.pdf>

# 大隅地域感染症情報

第3週報（令和6年1月15日～令和6年1月21日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年1月25日

【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール: oosumi-sippe@pref.kagoshima.lg.jp

**県内にインフルエンザ流行発生警報，咽頭結膜熱流行発生警報発令中！**

## ○定点把握疾患

鹿屋保健所管内に，インフルエンザ流行発生警報，咽頭結膜熱流行発生警報，感染性胃腸炎流行発生警報発令中です。また，COVID-19，A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数が増加しています。

志布志保健所管内のインフルエンザ定点当たり報告数は減少しましたが，COVID-19，感染性胃腸炎の定点当たり報告数が増加しています。

今後も発生動向に注意し，基本的な感染対策を実施しましょう。

## ＜定点当たり報告数＞

疾病	警報レベル 開始 / 終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			52週	1週	2週	3週	52週	1週	2週	3週	3週	2週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	28.63	21.00	18.13	40.13	31.00	7.80	13.20	9.40	30.67	17.11
COVID-19	-	-	8.63	7.50	11.13	24.38	8.00	3.40	9.20	18.20	23.83	7.10
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	4.60	6.60	5.60	5.00	0.00	0.67	0.67	1.33	3.63	3.45
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	4.40	5.00	6.20	9.00	1.67	1.00	0.67	1.00	6.00	3.92
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	10.00	8.00	21.80	31.80	0.33	1.00	1.00	5.00	21.75	9.41
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04
手足口病	5.00/2.00	-	1.00	0.00	0.40	1.60	0.00	0.00	0.00	0.33	1.13	0.51
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
突発性発疹	-	-	0.20	0.20	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.63	0.14
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	0.60	0.40	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.16
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.14
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	1.00	1.00	0.00						1.43
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	3	3	3	1	1	0	0	0	-	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	2	3	8	6	1	1	2	7	-	

## ＜注目すべき感染症＞

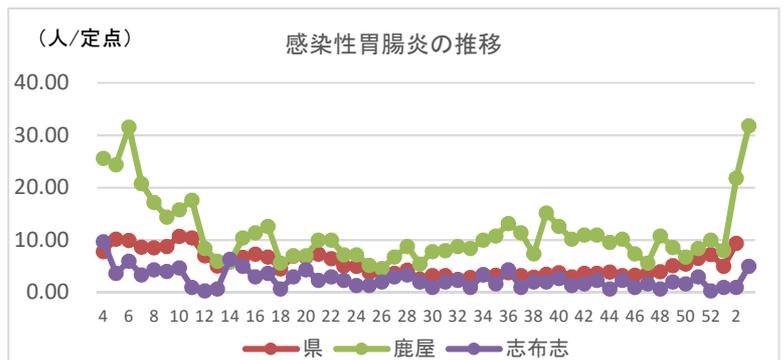
### ・感染性胃腸炎

鹿屋保健所における患者報告数は，前週より50人多い159人（定点当たり31.80），志布志保健所は，前週より12人多い15人（定点当たり5.00）です。

年齢別では，1歳（25人），4歳（20人），6歳（19人）の順に多いです。

手洗い等の基本的感染対策を継続しましょう。

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上



## ○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	追加 結核 1例（2週）	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	該当なし	つつが虫病 2例
五類感染症	急性脳炎 1例	該当なし

\*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

## ○学校における感染症による出席停止の状況 1/15～1/21

インフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、COVID-19 が報告されています。

鹿屋保健所管内						志布志保健所管内				
	インフル エンザ	咽頭結膜 熱	感染性胃 腸炎	溶連菌感 染症	COVID-19		インフル エンザ	咽頭結膜 熱	溶連菌感 染症	COVID-19
鹿屋市	83	1	1	10	69	曽於市	8	2	2	17
垂水市	0	0	0	0	3	志布志市	25	0	0	4
東串良町	2	0	0	0	6	大崎町	29	3	0	1
錦江町	12	0	0	1	6					
南大隅町	1	0	1	0	0					
肝付町	17	0	1	2	7					

\* システムを使用している学校等で、出席停止を命じた日別の人数  
(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

## ★今週の TOPIC ツツガムシに注意しましょう！

鹿児島県を含む南九州は、つつが虫病の患者が全国でも多い地域です。鹿児島県では、11月から1月にかけての患者の発生届出が多くみられます。2022年（令和4年）の感染症発生動向調査における発生状況は、鹿児島県では74件（全国481件）となっており、全国で最も多くなっています。つつが虫病はまれに重篤な状態になることもあり、予防や早期発見が大切です。

### ▶つつが虫病とは？

つつが虫病は、草むらや草木のよく繁った場所でツツガムシ（ダニの一種で大きさは約0.3から0.5mm）に刺されておこる病気です。

ツツガムシは衣類の隙間から入り込んで、内股、脇の下など皮膚の軟らかい部位を好んで刺します。

刺された箇所（刺し口）はまず赤く腫（は）れ、その周りが小さな水ぶくれになり、10日間頃には黒いかさぶたとなります。なお、このころから全身のだるさ、頭痛、食欲不振、発熱など風邪と似た症状が出現し、39度から40度の高熱が続きます。胸、腹、背中などに赤い発疹が現れるのがこの時期です。

治療が遅れるとなかなか治らず、肺炎のような症状が現れ、咳（せき）が出たり、肝臓や脾（すい）臓が腫（は）れるなど全身症状が強くなることもあります。

つつが虫病の人から人への感染はありません。

### ▶予防するには

ツツガムシの刺咬を防ぐことが重要ですので、野山や畑に出かける際は次のことに注意しましょう。

- ・山林や畑に立ち入る場合は素肌の露出を避けるため、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用しましょう。
- ・上着を脱いで草むらに置いたり、腰をおろしたり、寝ころんだりしないようにしましょう。
- ・はだの出る部分には、人用防虫スプレーを噴霧しましょう。
- ・作業終了帰宅後は、なるべくはやめに風呂に入り、身体をよく洗い、皮膚に刺し口（トゲを刺した感じの箇所）がないか点検した上で、必ず着替えをするようにしましょう。
- ・1から2週間後に、発熱や発疹、リンパ節腫脹などの症状が現れた場合は、速やかに医師の診察を受けます。この場合、山林、草地、川原に立ち入ったことを医師に話すことが必要です。

(鹿児島県ホームページより)



# 大隅地域感染症情報

第4週報（令和6年1月22日～令和6年1月28日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部（鹿屋保健所）発行日：令和6年2月2日

【問い合わせ先】TEL:0994-52-2106 FAX:0994-52-2110 メール: oosumi-sippe@pref.kagoshima.lg.jp

**県内にインフルエンザ流行発生警報，咽頭結膜熱流行発生警報発令中！**

## ○定点把握疾患

鹿屋保健所管内に，インフルエンザ流行発生警報，咽頭結膜熱流行発生警報，感染性胃腸炎流行発生警報発令中です。COVID-19，A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少しましたが，引き続き注意が必要です。

志布志保健所管内のインフルエンザ定点当たり報告数は流行発生注意報基準値を超えています。

今後も発生動向に注意し，基本的な感染対策を実施しましょう。

## ＜定点当たり報告数＞

疾病	警報レベル 開始 / 終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週		
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	21.00	18.13	40.13	27.13	7.80	13.20	9.40	15.00	24.33	20.43
COVID-19	-	-	7.50	11.13	24.38	20.75	3.40	9.20	18.20	12.40	19.00	12.91
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	6.60	5.60	5.00	3.40	0.67	0.67	1.33	0.33	2.25	3.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	5.00	6.20	9.00	6.80	1.00	0.67	1.00	1.67	4.88	4.90
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	8.00	21.80	31.80	33.60	1.00	1.00	5.00	6.33	23.38	12.22
水痘	2.00/1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
手足口病	5.00/2.00	-	0.00	0.40	1.60	0.80	0.00	0.00	0.33	0.00	0.50	1.14
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
突発性発疹	-	-	0.20	0.00	1.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.37
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.60	0.40	0.20	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.06
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						0.00
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	1.00	1.00	0.00	1.00						1.57
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	3	3	1	3	0	0	0	0	-	
COVID-19 入院患者(人)	-	-	3	8	6	6	1	2	7	8	-	

■ 警報基準値以上

■ 注意報基準値以上

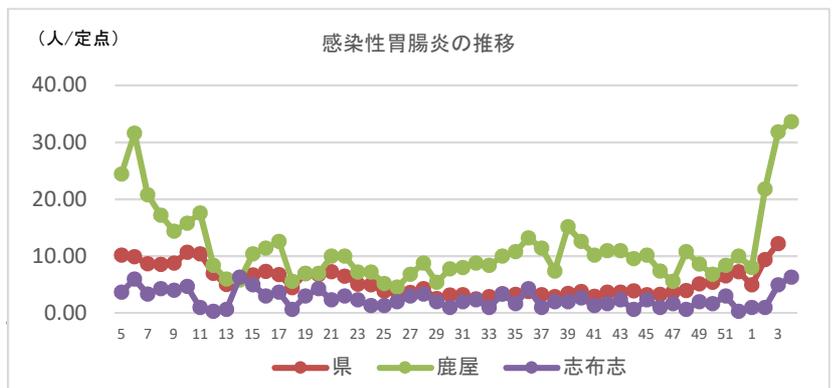
## ＜注目すべき感染症＞

### ・感染性胃腸炎

鹿屋保健所における患者報告数は，前週より9人多い168人（定点当たり33.60），志布志保健所は，前週より4人多い19人（定点当たり6.33）です。

年齢別では，1歳(28人)，2歳(22人)，4歳，5歳(それぞれ18人)の順に多いです。

手洗い等の基本的感染対策を継続しましょう。



## ○全数把握疾患

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	つつが虫病 3例	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

\*速報値であり、後日修正になる可能性があります。

## ○学校における感染症による出席停止の状況 1/22～1/28

インフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症、COVID-19が報告されています。

鹿屋保健所管内						志布志保健所管内					
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	アデノウイルス感染症	COVID-19		インフルエンザ	咽頭結膜熱	溶連菌感染症	COVID-19
鹿屋市	116	1	3	6	2	83	曾於市	28	0	1	15
垂水市	0	0	0	0	0	0	志布志市	19	0	0	12
東串良町	2	0	0	0	0	5	大崎町	25	1	0	3
錦江町	19	0	0	0	0	4					
南大隅町	0	0	1	0	0	1					
肝付町	23	2	0	2	0	11					

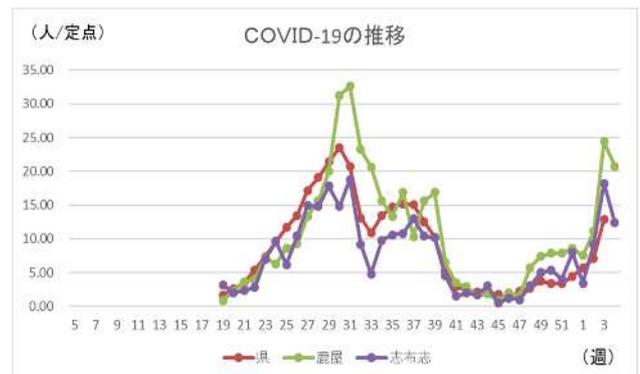
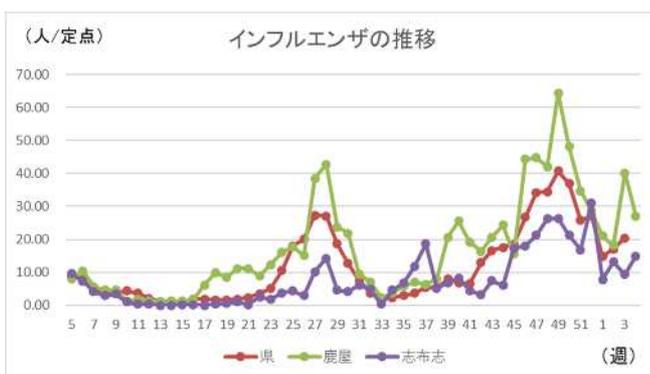
\* システムを使用している学校等で、出席停止を命じた日別の人数  
(出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

## ★今週の TOPIC インフルエンザ、COVID-19

インフルエンザの第4週における鹿屋保健所の定点当たり報告数は27.13で、前週(40.13)より減少しましたが、志布志保健所では15.00となり、前週(9.40)より増加しています。

また、COVID-19の定点当たり報告数は、鹿屋保健所20.75で前週(24.38)より減少、志布志保健所でも12.40で前週(18.20)より減少しています。

県内の状況を見ると、インフルエンザについては警報発令中、COVID-19については第3週時点で定点当たり報告数が12.91と増加が続いています。また令和6年1月24日時点でCOVID-19の入院患者数が557人となり、病床確保計画に基づきフェーズが0からIへと引き上げられました。



### 【発熱やのどの痛みなどのかぜ症状がある場合】

仕事や学校への出勤、登校を控え、早めに医療機関を受診しましょう。

また、自宅療養中に息苦しさや強いだるさ、高熱などの症状がでた場合は、我慢せず、受診した医療機関へ相談してください。

### 【予防のための感染対策ポイント】

① 日頃から体温や健康状態のセルフチェックを心がける。②手洗い等の手指衛生、定期的な換気、マスクの効果的な場面での着用など基本的な感染対策を行う。③十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がける。④ワクチン接種(希望される方は医療機関に相談を)